

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

〔不許複製〕

3級 (A)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

設問(二)～(四)の答えは別紙(答案用紙)の解答欄(Answer)に一つだけマークすること。※それ以外の設問はマークシート方式ではありません。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30) 1×30

- 1 子供を託児所に預ける。
2 直ちに措置が講じられた。
3 大会に出場する選手を激励する。
4 画家の卓抜な技術に驚嘆した。
5 秋から冬にかけて狩猟が解禁される。
6 答案を添削して返却する。
7 日々平穩に暮らしている。
8 国旗が掲揚され国歌が吹奏された。
9 暖炉の前に家族が集まる。
10 憂慮すべき事態になった。
11 チームの主軸となって活躍する。
12 時代を超越した生き方をする。
13 零落した旧家の屋敷が残る。
14 いつまでも強情を張っている。
15 大都市近郊のベッドタウンに住む。
16 甘い歌声に陶酔する。
17 かつて仏教を排斥する運動があった。
18 ペットがえさを催促する。
19 数次の折衝を重ねて解決した。
20 日本美術の神髄に触れる。
21 モズが甲高い声で鳴いた。
22 我ながら賢い買い物をした。
23 日増しに寂しさが募る。
24 薄幸な少女を哀れむ。
25 スターが登場して舞台が華やぐ。
26 一晚中飽きることなく語らった。
27 精神を集中して講義を聴いた。
28 いつになく硬い表情をしている。
29 高齢を理由に会長を辞める。
30 吹雪で山小屋に閉じ込められた。

(二) 次の一線のカタカナにあてはまる漢字をそれぞれのア～オから一つ選び、記号にマークせよ。(30) 2×15

- 1 地下室はシツ気が多かった。
2 駅まで全力シツ走した。
3 自伝のシツ筆に取り掛かる。
4 犯人は市内にセン伏していた。
5 セン薄な知識を振り回す。
6 各地で大気が汚センされる。
7 両国のフン争を調停する。
8 フン墓の地に帰る。
9 市民の怒りがフン出した。
10 何か魂タンがあるらしい。
11 心身のタン鍊を怠らない。
12 けが人がタン架で運ばれた。
13 一言私見をノべる。
14 金のノベ棒を輸送する。
15 店の売り上げがノびた。
(ア) 染 イ 占 ウ 浅 エ 潜 オ 鮮
(ア) 紛 イ 粉 ウ 奮 エ 墳 オ 噴
(ア) 胆 イ 淡 ウ 担 エ 嘆 オ 鍛
(ア) 伸 イ 延 ウ 載 エ 述 オ 乗

(三) 1～5の三つの□に共通する漢字を入れて熟語を作れ。漢字はア～オから一つ選び、記号にマークせよ。(10) 2×5

- 1 □落 ・ □壊 ・ □雪
2 □露 ・ □虐 ・ □乱
3 □設 ・ □蔵 ・ □葬
4 □名 ・ □秘 □ □ ・ □隠 □
5 潤 □ □ ・ □走 ・ □円 □
ア 匿 イ 施 ウ 暴 エ 滑 オ 吐
カ 有 キ 埋 ク 崩 ケ 没 コ 沢

(四) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20) 2×10

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア～オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

- 1 朗詠 6 暫時
2 修繕 7 山岳
3 因果 8 未了
4 減刑 9 虚実
5 既成 10 入籍

(五) 次の漢字の部首をア～エから一つ選び、記号にマークせよ。(10) 1×10

- 1 乏 (ア、イ、エ、ウ、ノ、エ、乙)
2 契 (ア、エ、イ、刀、ウ、大、エ、人)
3 婿 (ア、女、イ、疋、ウ、月、エ、冂)
4 鷄 (ア、酉、イ、ニ、ウ、大、エ、鳥)
5 突 (ア、艹、イ、宀、ウ、ハ、エ、大)
6 裁 (ア、土、イ、戈、ウ、衣、エ、戈)
7 帝 (ア、ナ、イ、立、ウ、一、エ、巾)
8 菊 (ア、艹、イ、勹、ウ、米、エ、木)
9 賊 (ア、十、イ、貝、ウ、弋、エ、戈)
10 魂 (ア、ニ、イ、ム、ウ、鬼、エ、ル)

3級

(A)

この面の設問(六)～(十)はマークシート方式ではありません。答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

氏名

(六) 後の□内のひらがなを漢字に直して□に入れ、対義語・類義語を作れ。□内のひらがなは一度だけ使い、答案用紙に一字記入せよ。

(20)

2×10

対義語

- 1 栄誉 | 恥 □
 - 2 厳寒 | □ 暑
 - 3 違反 | 遵 □
 - 4 新鋭 | □ 豪
 - 5 偶然 | □ 然
- 類義語
- 6 休息 | 休 □
 - 7 回顧 | □ 憶
 - 8 了解 | 納 □
 - 9 容赦 | 勘 □
 - 10 次第 | 順 □

けい・こ・しゅ・じよ
じよく・つい・とく・ひつ
べん・もう

(七) 次の―線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。

(10)

2×5

〈例〉問題にコタエル。

答える

- 1 しょうゆを数滴タラス。
- 2 髪の毛がチチレている。
- 3 自転車にオオイを掛ける。
- 4 敵の攻撃をシリゾケル。
- 5 燃え盛る炎が夜空をコガシた。

(八) 文中の四字熟語の―線のカタカナを漢字に直せ。答案用紙に二字記入せよ。

(20)

2×10

- 1 党内はシブン五裂の状態だ。
- 2 コリツ無援の戦いを強いられる。
- 3 投手のイッキョ一動を注視する。
- 4 カンキウウ自在な演奏に魅了される。
- 5 文豪のメンモク躍如たる文章である。
- 6 千変バンカする事態に対応する。
- 7 あせらずに好機トウライを待つ。
- 8 明鏡シスイの境地には程遠い。
- 9 おのれの優柔フダンを悔いる。
- 10 奇想テンガイな発想に驚かされた。

(九) 次の各文にまちがって使われている同じ読み漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。

(10)

2×5

- 1 市の公共施設では排水管の清掃と消防設備の点検が定期的を実施される。
- 2 当社は看護師や介護福祉士の資格を有する人を優先して際用する。
- 3 大幅な赤字を出したチェーン店が経営方針を転換し新起出店を抑制する。
- 4 耕作が放棄された村の田畑を制備し、貸し農園として広く一般に提供する。
- 5 会費納入などの義務を怠った会員は警告の上、徐名になることがある。

(十) 次の―線のカタカナを漢字に直せ。

(40)

2×20

- 1 ザツシの特集記事を読む。
- 2 救援のヨウセイに応える。
- 3 ゼツミョウな演技で観客をわかせた。
- 4 富豪のレイジョウと結婚した。
- 5 ともすればアンイな方法を選ぶ。
- 6 旅先で海の幸をマンキツした。
- 7 祖父は脚がタツシャだった。
- 8 ジャアクな考えを振り払う。
- 9 今月ゲジュンに新居が完成する。
- 10 唐草モヨウのふろしきを広げる。
- 11 文句を言われるスジアはない。
- 12 ぶどうのフサがたれている。
- 13 寒さに体をナらす。
- 14 手紙はクセのある字で書かれていた。
- 15 カレの国籍はフランスです。
- 16 いつの間にかカザムキが変わった。
- 17 記憶力のオトロエを自覚する。
- 18 ユエあって郷里を離れた。
- 19 電車の振動が眠りをサソウ。
- 20 夜オソくまで実験を続けた。